～挨拶いっぱい　笑顔いっぱい　ワクワクいっぱい　白石小学校～

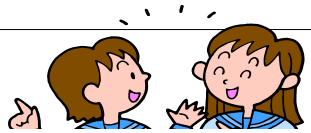
マスク・手洗い・換気！　給水！

# 白石小学校だより

山口市立白石小学校
第 ６ 号
２０２０.９.１発行

## うん！おいしいね♪

８月１９日から２学期の給食が始まりました。ある学級で「いただきます」をした直後、一口食べたＡくんが小声で「おいしいね」とささやくと、となりのＢさんが「うん、おいしいね」とささやき返しました。(感染症対策のため　給食時間のおしゃべりは自粛中ですが･･･) そばにいた担任の先生も思わず「うん、おいしいね」と応えてしまったとのこと。ささやかなささやきのエピソードを聞いて何か温かい気持ちになりました。



私たちが子どもの頃、お気に入りのテレビ番組をみた翌朝、「昨日の〇〇みた？」と友だち同士で盛り上がったものです。「見た見たおもしろかったよね」と気持ちを分かち合える誰かがいると、人はさらに幸せな気持ちになることができます。**おもしろさに限らず、つらさや寂しさ、喜びや楽しさ、怒りや悲しみ、そんな気持ちを分かち合ってくれる人がいるだけで、人は幸せを感じます。**

以前読んだエッセイに、

「楽しい？」と聞いたとき「別に」という言葉が返ってきたら、そこが地中海のリゾート地であっても「幸せ感」を感じないだろうし、夕食がたとえごはんと梅干しかなくても、「おいしいね」「うん、おいしいね」と２人で言い合えたら、とっても幸せな時間である、という人生のプライスレスの幸せについてふれたエピソードをふと思い出しました。

新型コロナの影響で、人同士のつながりの在り方が問われるような状況になっています。また、子ども同士が集うこと、語り合うことが難しいですが、お互いが共感し合えたり、気持ちが分かち合えたりするような場面を大切に・大切にしていきたいと考えています。

例え話で恐縮ですが、このような時だからこそ、誰かが「おいしいね！」と言ったら、「うん、おいしいね」と返すことのできる人でありたい、学校でありたいと思っています。

残暑はまだまだ厳しいですが、２学期もよろしくお願いいたします。

校　長　　藤　永　靖　彦

例年より２週間早くお盆明けから２学期がスタートしました。新型コロナウイルス感染症対策に併せて熱中症対策と、制限の多い生活となっています。教職員も一日中、マスクでの授業、消毒作業、水分補給や距離をとる指示など、頑張っています。

そんな中、元気いっぱいの子どもたちではありますが、今年度は特に心身の疲れがたまりつつある子どもも少なくありません。少しでも子どもの楽しみや充実感をつくりながら活動や体験を学校でも工夫していきたいと考えています。

今学期は新型コロナ感染症の拡大状況をみながらですが、分散型の授業公開日(10 月 10 日(土))を実施する予定です。今年は先の見通しを示すことが難しく、ご心配をかけております。

校内音楽会については現時点では実施は難しいと考えています。

**お願い**

今後、市内でもコロナウイルス感染が拡がっていくことも考えられます。本当に不安ではありますが、ささいな憶測が大きな誹謗･中傷に増幅していくこともあります。万が一の時は一番つらい方の立場に立っての行動を大人が見本となって子どもたちに示したいと考えています。